生産性向上支援訓練オープンコースのご案内 ㉜

～ExcelマクロとVBAを学んで業務効率アップしよう!!～

令和８年度 第３弾

表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化

DX　Excel

コース番号　107-058

開催日時：2026年 12月1日(火) & 8日(火) & 15日(火)
9：30～16：30（各日６時間）　募集締切：11月17日(火)

開催場所：株式会社 システムインナカゴミ（裏図参照）
定　　員：12名程度（先着順）
推 奨 者：Excel操作ができ、マクロの基本やVBAを理解したい方

受講料 4,400円（税込）

コースの狙い

表計算ソフトを活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得します。

実施機関＆講師

株式会社 システムインナカゴミ
主任 剣持 知恵美氏



講師Profile

パソコンインストラクター歴34年。
企業・官公庁向け研修や、職業訓練などのパソコン研修の実績を持つ。経理・販売等業務ソフトなどの指導も実施しています。
MCP他、各種資格保有。

主な訓練内容

◎ **マクロの基本知識**

(1) マクロの概要、ＶＢＡの概要
・マクロやVBAを操作する上で知っておきたい基礎知識を説明。

(2) マクロの作成、マクロの編集
・マクロ記録にて複数の処理をマクロにする方法やマクロの保存方法、実行方法の演習。
・VBEの基本操作や記録したマクロの意味を理解し、マクロを編集する方法の演習。

◎ **基本文法**

(1) モジュールとプロシージャ
・モジュールとプロシージャの概要、プロシージャの構成要素やプロシージャの作成方法の解説。

(2) オブジェクト、プロパティ、メソッド
・オブジェクトの階層構造やコレクションを説明し、プロパティやメソッドを使用しシートとセルの基本的な操作をプロシージャで記述する方法の演習。

(3) マクロの実行
・ショートカットでのマクロの実行と、マクロをボタンへ登録し、ボタンや図形からのマクロ実行の演習。

◎ **制御文法**

(1) 変数と制御構造
・変数の使い方や条件分岐、繰り返し処理など、プログラミングする上で、必要な制御構造の演習。
・条件分岐処理や繰り返し処理の演習。
IF～Then、Select～Case
For～Next、Do～Loop

(2) 販売管理プログラムの作成
・商品データの抽出や得意先データの印刷、販売データの入力などを行う販売管理プログラムを作成する方法の演習。

(3) デバッグ
・プログラムの誤りを発見したり、修正したりする方法の解説。

○ 訓練内容のココがポイント！
これからプログラミングを始める方を対象にVBAの基本的な用語から、記録機能を使用したマクロの作成や編集、変数や制御構造、デバック処理などを学習します。また、後半では、販売管理プログラムの作成を通してマクロやVBAを活用した業務を効率良く行うテクニックを習得していきます。

生産性向上支援訓練の「マイページ」サービスが始まりました。
企業（事業所）をマイページに登録すると、生産性訓練の申し込み等をＷｅｂから行うことができます。
マイページURL https://mypg.tds.jeed.go.jp/
マイページの詳細、お申し込みはこちらから

どちらからでも申込可

ポリテク山梨のＨＰ内に、ＰＣ（Excel）で入力できる受講申込書の様式データがありますので、受講申込書に必要事項をご入力の上、メール又はＦＡＸでお申し込み下さい。